

2024.5月 186号

ずーっといっしょ

松川町社協だより

※社協だよりはみなさまから頂いている会費で発行しています。



発行
 社会福祉法人
 松川町社会福祉協議会
 〒399-3303
 長野県下伊那郡松川町
 元大島2930-12
 電話 (0265) 36-3778
 FAX (0265) 34-1062
 印刷所
 ユニプリント㈱

<http://www.matsukawa-shakyo.net>



ずーっといっしょ
 リー/わたしの宝物
 町で見つけた“ずーっといっしょ”

平澤 実子さん (上町)
 牛久保 節子さん (中荒町)

いつも誘い合って一人ぐらしの会へご参加くださるお二人。

この後、三地区の遠足で伊那方面へ。出発前に、平澤さん自宅前の森にて。



わたしの宝物

清北
 代田 和恵さん (82歳)

私の宝物は、生前夫が作った工芸品です。作品は多々ありますが、これは‘いろはかるた’を木に彫ってあるものです。どなたかからいただいたイチイの木にニスを塗り、そこへ文字を転写し、彫刻刀で掘ってあります。木を掛けてある後ろの屏風も夫の手作り。下の台も車輪が付けてあって台車になっているのです。

サラリーマンをやっていた夫が趣味で始めた作品作り。作品一つひとつから、きちんとした夫の性格が思い出されます。



木の両面にかかるたの文字が綺麗に彫られています

目次

- ①ずーっといっしょリー/わたしの宝物
- ②社協会費について
- ③福祉推進委員一覧
- ④コミカフェ/フードドライブ
- ⑤能登災害支援
- ⑥福祉出前講座
- ⑦新年度スタート/新任職員紹介
- ⑧ありがとうコーナー/行事予定/
赤い羽根募金/ちおんば 他

令和6年度

社協会費納入にご協力をお願いします



★ 社協会費とは・・・

社協会費は地域住民同士の支え合い活動やボランティア活動、公的な制度にないサービスなど、町民の皆様が『住み慣れた地域で安心して暮らす』ことができる福祉のまちづくり事業を進める上で大切な財源の一つとなっています。会費を納めていただくことで、社協の事業に財源面からご参加いただくという趣旨でご協力をお願いしております。

会費納入は決して強制ではありません。社会福祉協議会の事業にご賛同いただける方のご協力をお願いいたします。

★ 使いみちは・・・

- ・ ボランティア団体の育成、活動支援
- ・ 福祉教育の推進、支援〔中央小学校、北小学校、松川中学校、松川高校〕
- ・ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練〔令和6年11月24日（日）開催予定〕
- ・ ボランティア横づな、ボランティアの日の活動支援
- ・ ふれあい広場〔令和6年10月20日（日）開催予定〕
- ・ 希望の旅〔秋頃実施・・・日帰り〕
- 【外出機会の少ない介護保険認定者・重度身体障がい者、その家族の交流の輪を広げるための小旅行】
- ・ 社協だより発行〔年6回発行〕
- ・ いちごサロン〔毎月15日 ぷらっとで開催予定〕誰でも参加できるサロン
- ・ シングルの会〔隔月 開催予定〕一人ぐらし、高齢者世帯の男性の交流会
- ・ おとなのラジオ体操カード 小・中学校・高校夏休み期間限定ーみんなで子供を見守るためにー

★ 会費区分

一般会員	一世帯	1,000 円
賛助会員	特にご協力いただける個人	2,000 円
特別会員	企業・団体等	8,000 円

令和5年度社会福祉協議会費の総額は

3,940,400 円でした。

住民の皆様をはじめ、多くの会社・事業所など法人の皆様からご協力をいただきました。

誠にありがとうございました。



会費とは = 地域の皆様です = 応援者（サポーター）です

福祉推進委員一覽

福祉推進委員は、自治会での福祉学習会の開催、ふれあい・いきいきサロンへの参加・支援、地域の身近な情報提供、共同募金や社協会費納入についての協力、社協だよりの配布などにより、自治会の福祉推進の中心的な役割を担っていただくために各自治会に配置をお願いしています。

各自治会の推薦によって、社会福祉協議会会長より委嘱させていただき、任期は2年間です。地域福祉推進のため、ご協力をお願いいたします。



○任期：至 令和8年3月31日

敬称略

自治会	氏名	自治会	氏名	自治会	氏名
古町南部	松尾 聡	下垣外北部	松下裕明	大栢	宮下利裕
古町東部	大島 崇	下垣外中部	小木曾真治	大栢南	浅野眞弘
古町中部	松下正敏	下垣外西部	塚原 稔	鶴部	原 真弓
古町北部	松下恒子	下垣外南部	龍口新吾	城	片桐雅彦
新井南部	福澤康孝	南方	倉田恵一	清泉地一	竹村きみ子
弥久司	矢澤世津	北森林県住	杉山利保	清泉地上	下村美枝子
本町	神村恵美子	宗源原	若松希叔	清北	伊藤あい子
中央二	加納直樹	郷原	小林由祐	町谷	松下喜志人
宮本	宮崎憲司	桑園南部	中島敏雄	中荒町	臼田美知子
馬坂	高橋勝三	桑園中部	宮下雅和	上町	平澤千代子
松川	高坂義宏	桑園北部	丸茂礼子	大沢南部	米山ちふみ
新井北部	林 美香	桑園東部	櫻井一樹	大沢北部	米山 勇
滝の沢	伊藤典子	大島南部	関 明枝	間沢	角島節子
広小路	久保田志げ子	羽場	片桐克史	寺沢	北村恵子
宮坂	片桐 博	大島中部	小木曾 咲	中の村	井上美智恵
県営上新井団地A	菅沼塩利	大島上部	矢沢香保子	福沢	清水まゆみ
県営上新井団地B	西尾美和子	榎原	西尾恵美	部奈一	北林茂伸
名子原	唐澤広人	原田	西尾玲子	部奈二	林 美栄子
北名子	山上秀穂	東浦	市原きよ子	部奈三	松下恵子
北垣外	羽田野利夫	堤原	鈴木敏弘	部奈四	北林 基
名子中部	下沢忠司	西山	北條正美	生東自治会	塩倉智文
名子北部	松下利明	増野	木下 稔		
城北	長谷部敏幸	諏訪形	杉本正明		

合計67名

コミカフェ 行ってみたらば

～編集委員がびじゃましてきました～

3rd

『ユニット折り紙』 R6. 4. 23 (火)

「今月はどんなメニューに参加させてもらえるかな？」
編集委員の私がコミカフェの取材にお邪魔するのも3回目になりました。

今日お邪魔させていただいたメニューは『ユニット折り紙』。ユニット折り紙とは、パーツを複数個組み合わせて一つの作品を作り上げるモノだそう。今回は、折り紙や画用紙を使った“母の日カーネーションカード”作りでした。二つ折りになっているカードを開くと、立体のカーネーションの花束が飛び出してくる豪華な作品です。途中、折り紙を細かく折ったり、ハサミで小さな切込みをいれたり、指先を使った作業を皆さん集中して進められます。

「花束のリボンは背景の色に映えるように青にしようかな」「私は左右のリボンの色を変えてみたの」集中しながらも、他の皆さんの作品を見られる楽しみもあります。96歳の方も細かい作業にチャレンジされ、素敵な作品が出来上がっていました。スタッフも助けてくれるのでどなたでもご参加いただけますよ。



立体的で
華やか❖

＝コミュニティ・カフェ＝

- 場所 上片桐地区公民館 ●時間 月曜日～金曜日
- 対象者 65歳以上で介護認定を受けていない方
- 利用料 1回500円（送迎代込、昼食代別）

◎お申し込み、お問い合わせ

- ・役場包括支援センター ☎ 36-6800
- ・コミュニティ・カフェ ☎ 37-3489



松川町フードドライブ のお知らせ

食品ロス削減のため、使いきれない食品を持ち寄り、支援を求める皆さんにお渡しする「フードドライブ」は、町内で「地域で食材を循環させる会」の皆さんがボランティアとして行っておりました。松川高校のボランティア部の生徒さんを始め、会員の皆さん本当にありがとうございました。

4月からは、松川町社会福祉協議会が引き継いで活動しております。賞味期限まで余裕があり、常温保存が可能で、未開封の消費しきれない食品がありましたら、社協窓口、ファミリーマートJA 上片桐店へお持ちください。

事情があつて支援を受けたい方は、松川町社協にお気軽にご相談ください。
(担当：橋本)

能登半島地震 長野県災害派遣福祉チーム活動報告

デイサービスセンターひまわり荘 介護員 鎌倉陽介

長野県災害派遣福祉チーム(DWAT)からの派遣要請を受けて3月11日～15日まで、石川県能登町の避難所支援に行ってきました。



1月14日から1クール(チーム)5日間、6～8名の派遣が続けられており、私は第20クールとして6名(男性4名、女性2名)のメンバーで参加しました。皆さん高齢者、障がい者等の福祉施設に勤務している介護員の方達でした。

【支援1日目】

訪れた避難所は小木支所にある小さな体育館。私が派遣される2日前に水道が復旧したそうです。避難所の中は段ボールベッドと各世帯を仕切る間仕切りがあり、14名の方が避難生活をされていました。皆さん高齢者または障がい者でした。お昼は小木デイサービスセンター職員さんの手料理、支援物資を召し上がられていました。私たちがお手伝いさせていただく中で、避難されている方達から色々なお話を聴きました。

「この海でとれるブリとヤリイカがおいしい」「ここを出たらどこへ引き取られるか分からない……。ずっとここにいたい」等々。

皆さんの夕食の見守りを行い、食事終了後は口腔ケアのお手伝い。片付けの後には皆さん各々テレビを観たり、ストーブの周りでお話ししたりゆっくりした時間を過ごされました。

【支援2・3日目】

この2日間は夜勤でした。消灯後の見守り(排泄や不眠時の対応)、室温管理等が主な業務です。ここを退所して、施設へ移られていく方もいらっしゃいました。2日目の夜中に、中度の認知症のある女性が泣きながら荷造りをしていました。退所されて行かれる方を見たからでしょうか……。話しかけると「どこへ行ったらいいか分からない……。まだここにいていいのですか?」と。「大丈夫ですよ」とお声かけしましたが、この方は夜中2時頃まで落ち着かず、避難所の中をウロウロと歩き続けていました。

3日目、ある女性の避難者が「私は血圧が高く、血圧を下げる薬を飲んでいますが、でも今朝は160を超えているんですよ。ここのご飯は味が濃すぎてねえ。最近血圧が高いままなんです……」と仰っていました。避難所には看護師、栄養士はおらず、食事は弁当を除けばパックご飯、インスタントのお味噌汁、カップ麺、缶詰、野菜は野菜ジュースのみで生野菜はありません。無理もないです。でも、この方は翌朝からご自分で工夫して薄味の食生活に変えていらっしゃいました。

何か力になりたい!と思い過ごした3日間。私が想像していた以上に避難者の皆さんは自主的に行動し、生活されていました。そして目には見えないストレスと戦っていらっしゃいました。見守ることが多く、何もできなかったのが正直な感想です。

復旧までにはまだ長い時間がかかることが予想されます。これで終わりではなく、募金や能登の物を買う等、松川町にいてもできる支援を長く続けていきたいと思えます。

令和6年度版 自治会・団体向け 福祉出前講座メニュー

住民一人ひとりの皆様に福祉についての理解と関心を深めていただき、さまざまな地域の福祉活動を支援していただくことを目的に「福祉出前講座」を開催いたします。自治会やグループでぜひご利用ください。

- 区、自治会のほか、町民の皆様が参加する5名以上のグループで、お申し込みください。
- 講師の派遣について費用はかかりません。
- 土・日・祝日、夜間の開催も希望により調整させていただきます。※昼間のみ対応の講座もあります。
- 「福祉出前講座」には、松川町社会福祉協議会以外の町内の社会福祉法人等の皆様も、この活動の趣旨にご賛同いただき、講師としてご協力いただいております。



【お申し込み・お問い合わせ】 松川町社会福祉協議会 TEL36-3778

※出前講座申込書は社協ホームページの「福祉学習・広報」のページよりダウンロードできます。 <https://mshakyo.jp/service/publication/>

No	団体・施設名	講座名	実施内容	所要時間	人数の上限	備考
1	松川町社会福祉協議会 (事務局)	松川町社会福祉協議会の概要	福祉とは何か、また社会福祉協議会の組織・役割・活動基本方針・活動内容・会費・共同募金等についてお話しさせていただきます。	30分～40分程度	人数制限無し	
2	松川町社会福祉協議会 (地域ボランティアセンター)	ボランティアや地域での支え合いについて	ボランティアとは何か、松川町のボランティアの歴史、現在の松川町のボランティア活動の様子や地域ボランティアセンターの役割、地域での支え合いなどについてお話しさせていただきます。	30分程度	人数制限無し	
3	松川町社会福祉協議会 (地域ボランティアセンター)	災害ボランティアセンターについて	災害ボランティアセンターの役割、近年の災害と災害ボランティアセンターの運営状況、松川町社協が行う災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の概要などについてお話しさせていただきます。	30分程度	人数制限無し	
4	松川町社会福祉協議会 (地域ボランティアセンター)	福祉を考える集会の概要	毎年2月に開催される福祉を考える集会。その年に発表された内容や話し合われた内容を要約してお話しさせていただきます。	30分～40分程度	人数制限無し	
5	松川町社会福祉協議会 (社協介護支援センター)	介護サービスあれこれ	家族が「そろそろ介護が必要かな？」と思ったらどこに相談すればいいのか、どのような介護サービスが利用できるのか等、事例を挙げながらわかりやすく説明させていただきます。	60分程度	人数制限無し	
6	松川町社会福祉協議会 (ヘルパーステーション)	ホームヘルパーってどんなことをしているの？	ホームヘルパーの仕事について説明させていただきます。	30分～40分程度	人数制限無し	
7	松川町社会福祉協議会 (ひまわりの会)	家庭介護の基本技術	寝たきりの方の体位変換、衣服の着脱、排泄介助、車椅子の基本操作、ベッドから車椅子への移乗等、介護する側とされる側を体験しながら、家庭での基本的な介護技術を学びます。	最低でも60分程度	社会福祉センターでの開催の場合は30名程度。その他の会場はご相談ください。	ベッドや車椅子の準備の都合がある場合は、事前にお知らせください。
8	松川町社会福祉協議会 (デイサービスセンター ひまわり荘)	ひまわり荘の概要	どのような方が利用されているのか、ご利用料金、また施設の概要等を説明させていただきます。	30分程度	人数制限無し	
9	松川町社会福祉協議会 (特別養護老人ホーム 松川荘)	松川荘の概要	サービス内容、利用料金、施設の特徴等を説明させていただきます。	30分程度	人数制限無し	
10	社会福祉法人 アンサンプル会	アンサンプルの実践について	障がいを持ちながら地域社会で人生を生きる目的についてお話しさせていただきます。(知的障がい者分野)	30分程度 ※昼間のみ対応となります。	人数制限無し	
11	社会福祉法人親愛の里 (親愛の里松川)	障がいのある人の暮らしについて	地域や施設で暮らすための支援の制度や現状について(知的障がい者分野)	30分～60分程度	人数制限無し	
12	介護のかいね	介護用品・福祉用具の上手な活用法	身体にあった介護用品や福祉用具の選び方、紹介など。	30分～60分程度	人数制限無し	
13	地域包括支援センター (役場)	今から知ろう、介護予防・介護保険	介護予防・介護保険制度の内容や利用方法、相談窓口などについてご紹介します。	30分～40分程度	人数制限無し	
14	地域包括支援センター (役場)	権利擁護 ～判断能力不十分な方の金銭管理～	認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の預貯金管理や、日常生活を送る上で必要な契約など「何かが起こる前」の対応についてお話しします。	30分～40分程度	人数制限無し	
15	地域包括支援センター (役場)	みんなで「つながり」について考える会 ～社会的孤立がない地域へ～	参加者で「つながり」など、様々なテーマでワークショップを開催。みんなで、同じ空間で、「つながり」について話し合います。テーマは事前打合せにより、どのようにでも設定できます。この講座はこちらが一方向的に説明するものではなく、参加者全員で実施するものです。	60分程度	人数制限無し ※ワークショップは5,6名で実施します。多くなるようならグループ分けします。	
16	オレンジカフェ	認知症を誰もがなる病気として気楽に考える。	誰もが認知症にはなりたくないと考えています。しかし実際には、認知症かそうでないかを線引きすることは難しいことです。認知症による物忘れと加齢による物忘れについても明確に区別することはできません。認知症という病気は私たちの人生の一部です。認知症をもっと気楽に誰もがなる病気として考えてみたいと思います。	60分程度	人数制限無し	
17	NPO法人 Hug	共にはぐくみ一人ではくれない地域ネットワークを目指したHugの実践について	多世代交流を大切にしながら、子どもの居場所をつくっているHug。小学生から中学生、若者に学習・食事・就労支援など多様なメニューを提供しています。そんな事業説明の他、Hug設立に込められた思いも含めてお話しさせていただきます。	60分程度	人数制限無し	

新年度がスタートしました！



4月1日(月)、春の暖かな日差しの中、令和6年度 年度初め式を執り行いました。今年度は3名の新しい仲間を迎えてのスタートです。

水野会長からは「今年度も、職員全員で住民の皆さんの幸せのために努めましょう。そして一緒に楽しい職場を作っていきましょう」と話がありました。

松川町社協の基本理念「町の人たちが幸せに暮らせる生活環境を、あなたと一緒に整えることです」を使命に、職員一同取り組んでまいります。



よろしく
お願いします

新任 職員紹介



松川 荘

- 氏名 中島 彩乃
- 趣味 音楽鑑賞
- 私の宝物 家族

はじめまして。中島彩乃です。4月から松川荘の職員として働かせていただきます。一日でも早く職場に慣れて働けるように自分らしく精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



ひまわり 荘

- 氏名 神田江美
- 趣味 旅行・ドライブ
- 私の宝物 家族

4月からひまわり荘の職員として働かせていただくことになりました。神田江美と申します。ご利用者様と笑顔いっぱいの時間をたくさん作りしたいと思います。よろしくお願いたします。



松川 荘

- 氏名 大原裕輔
- 趣味 カラオケ・ギター
ガンツラ・ドライブ
- 私の宝物 ギター・車・両親

新人の決意
介護職の経験は長いですが、職場が変わればわからないことだらけです。皆様に迷惑をかけないように頑張ります。どうか温かい目で見てください。よろしくお願いたします。

松川町社会福祉協議会 行事予定

※開催については感染症の影響により、中止となる場合がございます。

- ◆いちごサロン 日時/6月14日(金)・7月17日(水)
午前10時15分~午後0時15分
場所/まつかわすたいるプラザ「ぶらっと」
- ◆くらしの相談 日時/6月20日(木)・7月19日(金)
午前9時~正午

ありがとうございました
福祉のために大切に
活用させていただきます



- 匿名様 100,000円
- 伊藤 政穂 様 100,000円

ありがとうコーナー

松川町結婚相談委員会

結婚相談所閉所のお知らせ

北部地区結婚相談所「愛ねつと北部」の閉所に伴い、現行の松川町結婚相談所も閉所する運びとなりました。従来の担当相談員による相談業務は令和6年4月30日をもって終了とさせていただきます。ご案内済みの社会福祉センターにおける第2日曜日の結婚相談所は今後開設いたしませんのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

長年にわたり当相談所のご利用ありがとうございました。

赤い羽根募金 助成団体紹介

赤い羽根共同募金は、誰でもできる大きなボランティアです。皆さまからお寄せいただきました共同募金は、町内の地域福祉を担う団体の活動資金にあてられています。あなたの思いやりの心が、誰かの力になっています。松川町共同募金委員会の審査委員会で配分が決定され、助成金として交付した団体をご紹介します。(令和5年度実績)

NPO 法人 Hug 120,000円
こども食堂事業 活動資金
弁当パックなど消耗品、調味料など



ちーおんば 職員のと
ひとりごと

今年の桜は去年より遅く4月に入
って咲き、咲き出したらずぐ満開。
お花見の話題が尽きませんでした。
さて、今年の松川荘でのお花見は、
外はまだ肌寒く桜見物とはいかな
いので中庭のチューリップでお花見
をしました。歌の通り赤白黄の花
が咲き春を感じました。

このチューリップ、去年の秋ある職
員が中庭を見て「季節がわかる庭
だと良いね」と言ったのをきっかけに
庭を耕し球根を用意する職員を
先頭に、ご利用者様のご指導見守
りの元、職員有志が百球を植えま
した。それから芽が出た！葉が出
た！蕾が膨らんだ！花が咲いた！
とその度にご利用者様と喜びを分
ち合いました。忙しい仕事をしなが
らも庭の花を見てほっと一息。

花からエネルギーをもらって
います。次はどんな庭になるか今
から楽しみです。

M・K

